

バス停からの 小さな旅



23 バス停「南坂公民館（ほたる線）」から 南坂の掘割道を訪ねる旅



▲掘割道。側壁は見上げるほどの高さがある

山之上地区の西洞と南坂を結ぶ峠を越える際、そびえ立つ岩壁で挟まれた山道を通ります。これが南坂の掘割道です。かつてここは峠越えの急坂でした。その難所解消のため山の開削が計画され、長い年月をかけ人力で少しずつ路面を下げて整備されたそうです。蜂屋石ともいわれる凝灰角礫岩の硬い地盤がむき出しに見え、当時の苦勞がしのべれます。

掘割道中央の片側には、1940（昭和15）年の銘をもつ石造の不動明王が安置されています。その台座に刻まれる多くの人々の名前は、この開削がいかに一大事業であり、通行者の願いであったかを物語っています。

不動明王は、治病や災害の除去など、さまざまな願望をかなえる神として広く信仰されている仏。山を切り崩したため、当初は崩落などの事故があったことも想像されます。

現在では、南側に山之上トンネルができ、掘割道を行き交う人は減りました。それでも思いの込められた石像は今もその場所の歴史を示し、道行く人々を心強く導いてくれます。

問 文化の森 ☎ 28・11110



▲不動明王の石仏



今回乗車したバス

行き…ほたる線

Bコース4便

帰り…フルーツ山之上線

左回り4便

11時05分 美濃太田駅北口

11時20分 南坂公民館

下車後、蜂屋川に架かる橋を渡って県道を東へ。山之上トンネル手前を左の脇道に入り、掘割道を歩いて不動明王に出会う。山を越え、三差路を右手へ向かう。

12時05分 西洞南

12時18分 美濃太田駅北口